

- 10・11月の予定
- 10月15日(土) あそぼう夜(あんずの家合同)
 - 10月19日(水)～25日(火) 個別懇談(希望者のみ)
 - 10月31日(月) ハロウィンパーティー
 - 11月14日(月) 学習発表会振替休日

明日があるさ通信

さくらが丘子どもセンター
放課後児童クラブ便り
令和 4年 10月 3日 No.7

「墨に十色あり」

9月も終わろうとする秋晴れのある日、東京で安倍元首相の国葬が執り行われました。いろいろな意見があった中、日本のみならず世界中から葬儀に参列者が集まりました。驚いたのは、一般の国民による自主的な献花の列が長く続いたことです。報道によると、列に並んでから献花するまで、最長5時間待ちの長い列が見られたそうです。

安倍元首相という人が、日本人の心の中にこれほど多くのものを残したからこそ、長い列だったのだらうと感じました。人が生きている間どう生きたかは、その人が亡くなったときにわかると言われます。ふだんなんとなく生きている私でも、その生き方について少し考えさせられた一日でした。

私は昔、本気で書道をしていたことがありました。墨をすっていると不思議と心が落ち着いて、作品を作る時間が、自分に戻ることのできる数少ない貴重な時間でした。墨はただ黒いだけと思われませんが、実はとてもたくさんの表情を持っています。黒と言っても薄墨と言われるやや灰色に近い墨、青っぽい風合いのある墨、力強い黒い墨など多様な色を楽しむことができます。その色を活かしながら、作品を作り上げる様は、まるで人間社会の縮図のようにも感じられます。

職場でも、学校でも、いろいろな個性を持って人が集まって、それぞれの社会をつくっています。誰一人として同じ顔がないのと同様に、個性もまた十人十色です。学校時代は同じ色になることを求められる側面が多くありますが、社会に出ると、今は特に個性を求められる時代です。

自分は人生の中でどんな色でその営みを彩っていくのか、それは一日一日の過ごし方、まさに今日の生き方がその人の色を決めていくのかもしれない。私たちは日常の日々が、毎日永遠に続いていくとつい考えてしまいます。しかし、世界を見ても、日本の中でも、突然日常が途切れる可能性があることを、今では感じないわけにはいきません。もし今日が人生最後の日だとしたら、もう少し生き方や考え方が変わってくような気がします。


「今日一日を精いっぱい生きる」それが最近の私のマイブームでしょうか。とはいえ、凡人の私はずいぶん忘れそうになってしまい、「明日にしようか」とすぐ流されてしまいそうになります。そこで「やることはすぐやる」「明日に持ち越さない」とできることから始めてみることにしました。

それにしてもこういうことにもっと若いときに気がつけば、私の人生はもっと変わっていたのでは？と思うのは私の不徳のいたすところでしょう。現在学生の人、社会人ピカピカの若者、そして多くの親世代の方々、これからが長いですよ～。「よく生きて、自分の色をつくる人生を！」私はいつも応援しています。

さくらが丘子どもセンター 所長 杉井 康志

さくらが丘子どもセンターのHPには、下のHPアドレスまたはQRコードよりアクセスできます。

URL: <https://sakuragaokakodomo.okayamakodomokyokai.jp>



さくらが丘子どもセンター職員の
むかしばなし

《子どもの頃好きだったあそびは?》

木村 裕美

子どもの頃、味といることが多くよく2人で遊んでいました。実家の周りには田んぼがあり、草が生えているところが多かったので、段ボールがボロボロになるまで何度も滑って遊んだり、草花が咲き出したところには冠やネックスを作って家族にあげたりしていました。また、いろいろなアニメのキャラクターが好きだったため、カードを集めて味と交換し合ったり好きなキャラクターのぬいぐるみをしたりしました。

いろいろなあそびを楽しんだ中で、泥団子作りが好きでよく作っていました。泥団子に白い砂をかけて磨けば磨くほど固くなっていくので、作っていて興味深く時間を忘れるくらいよく作って遊んでいました。いろいろ好きなあそびはありましたが、泥団子を作るのが一番楽しかったあそびです。

おしらせ・おねがい

○10/15(土)はさくらが丘保育園の運動会開催日です。保育園にきょうだい関係がいる方は運動会開催時間の土曜日利用が可能です。利用料は1,000円になります。10/13(木)夕方6時までに土曜日利用申込書を子どもセンターまで提出してください。保護者の方が仕事で一日お子さんを預ける場合は、給食がありませんので、おかず入りの弁当の持参をよろしくお願いいたします。

○10/15(土)開催予定の『あそぼう夜』は現時点で予定通り開催します。後日、参加される方に別途お便りを配布するので、必ず目を通してください。

○今年度より、欠席・連絡をGoogleフォームで行っています。当日、子どもセンターを欠席する場合は必ず下校時間の30分前までに回答の送信を行ってください。子どもの安全のため、ご協力をお願いします。

放課後の おもしろい

好きな色の刺繍糸を選んでミサンガ作り。集中して作っています。



色の組み合わせを
考えながらプレスレット
やキーホルダーを作っ
ています。



9月に入り、一日の気温差が大きくなってきました。室内あそびでは、ミサンガやビーズのプレスレットなど手先を使って作る製作をよく楽しんでいました。また、10月にある『あそぼう夜』で楽しむための製作にも取り組みました。戸外あそびでは、小学校で運動会の練習が始まり、毎年恒例の運動会で披露するダンスを楽しんでいました。他学年のダンスも踊れるようになるくらい何度も踊って楽しんでたこともたちでした。9/26(月)はそうさん公園に行き、広い公園で思いきり身体を動かして遊びました。



毎年恒例の運動会ダンス！
他の学年のダンスも踊れるよ
うになっていました！

園庭に大きな山が出現！いかに高い山にできるか、協力して土を積み上げていました。



あそぼう夜に向けて製作中
です。当日が楽しみです！

ダンボールがあれば、いろい
ろなものを作れてしまいます。
想像力が豊かです。



広いそうさん公園で
鬼ごっこ！誰が鬼になる
かな？



野球ボールをよく見て
バットで打てるかな？



すべり台にみんな
夢中です。



壁面作り

壁面作りを投げかけると「やりたい！」と集まってきたこどもたち。秋に向けて紅葉する木を色鉛筆で塗っていく作業では、塗る範囲が広範囲でした。しかし、友だちと協力して塗り続け、ステキな壁面が完成しました！最後までやり遂げる力、友だちと協力する力を感じることができました。



9月になると、小学校の運動会で踊るダンスをこどもセンターでも楽しんでいます。その中で5・6年生のソーラン節は曲が始まるとこどもたちの表情も変わり、キレのある踊りを披露しています。その姿を見て1~4年生の子も真似をしています。今後も受け継いでいってほしいです。

